

帯広市立西小学校 学校便り

あぜみち

学校と家庭と地域を結ぶ確かな道を目指し！

【R4 学校経営の重点】

「チーム西小で未来輝く西小っ子に
最善の学びを！」

【キャッチフレーズ（児童）】

★Let's challenge!

～挑戦しよう！やってみよう！～

令和4年12月21日 校長 渡辺 教浩
第794号 (No.17)

わくわくフェスティバル開催

児童会主催によるわくわくフェスティバルが、先週12月14日（水）～16日（金）にかけて開催されました。コロナ禍、全校一斉に実施することは難しいので、今回は、1・6年生、2・5年生、3・4年生の3つに分け、分散形式で行いました。4～6年生が下の学年を楽しませるために、それぞれ創意工夫した何種類かのコーナーを考え準備を進めてきました。当日は、体育館に設置されたコーナーを、1～3年生の児童が、とても楽しそうに巡っていました。コロナ禍、異学年の交流がなかなかできない状況ではありましたが、感染防止対策をとりつつ、今後も子どもたちの主体的な活動を少しずつ実施していきたいと考えております。



NHKメディア・リテラシー出前授業実施～6年生

6年生が、12月14日（水）にメディア・リテラシーについての出前授業を行いました。メディア・リテラシーとは、テレビや新聞などのマスメディアやインターネットから受けとった情報を主体的に読みとる能力や情報を取捨選択する能力をさしています。

今回の出前授業は、NHKのアナウンサーが講師となり学習を進めていきましたが、西小学校だけでなく、北海道の他地域の学校ともオンラインでつなぎ、4校が交流していきながら学んでいくという展開で進められました。今回交流した学校は、旭川市立西神楽小学校、中富良野町立宇文小学校、美幌町立旭小学校です。各校、代表の子どもたちが、学校や地域の特色などについて紹介をしました。西小学校からは、シンボルであるハルニレの木とグラウンドに毎冬つくるスケートリンクについて紹介しました。講師役のアナウンサーの方の話を聞き、他校の子どもたちと交流し合いながら、メディア・リテラシーについて学ぶことができ、子どもたちにとって大変貴重な学びの時間となりました。



抗原検査キットを配布いたしました

本日、北海道保健福祉部からの依頼を受け、児童一人に対して1セット抗原定性検査キットを配布いたしましたのでお知らせいたします。

<配布についての考え方～道通知>

本道では、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が、極めて高い水準が続いており、こうした中、特に年末年始には、医療機関の多くが休診となるため、受診しにくい状況が想定されるほか、医療機関を受診せず、自己検査を希望される方に対し、抗原定性検査キットを配送する「北海道陽性者登録センター」も、この期間は、配送事業者の休業等により、キットの配送に遅れが生じます。このため、道では、新型コロナウイルス感染症患者のうち、現在、小学校学齢期の児童が占める割合が高くなっている本道の状況なども踏まえ、年末年始においても、発熱等の症状がある場合に、キットによる自己検査が迅速に行えるよう、道立保健所管内の小學生にキットの配布をいたします。

西小っ子の活躍!!

◆日本英語検定協会
英検Jr BRONZE認定

佐藤 朝飛（1年）



◆令和4年「宇宙の日」記念行事全国小・中学生
作文絵画コンテスト
絵画の部小学生部門

優秀賞 斎藤 竜也（ひまわり6年）
佳作 斎藤さくら（ひまわり6年）
佳作 岡 大貴（ひまわり6年）
佳作 平野 奏祐（ひまわり5年）



◆第9回日本習字硬筆展

特選 岡本紗衣良（3年）
特選 澤田 安純（3年）
秀作 澤田 有紗（3年）



◆江戸屋カップU-11 優勝
<開西つつじが丘Jr. FC>
浦島 蒼介（5年）



◆第9回日本習字硬筆展

特選 岡田こはる（4年）
入選 森下 優杏（4年）



スケートリンク造成開始

先週末の降雪により、業者によるスケートリンクの造成作業が始まりました。リンクを造成するには、若干雪が少ないかもしれませんが、順調に作業が進むことを願っています。2学期中に完成することは難しいと思いますので、完成しましたら安全メールでお知らせいたします。

